

提出する日を記載してください。

平成29年8月21日

(あて先)
公益財団法人新潟市産業振興財団理事

代表者印を押印してください。

住 所 新潟市中央区西堀通6番町86-1
申請者 名 称 株式会社アイピーシー製作所
代表者名 取締役社長 新潟 花子



補助金交付申請書

(補助金の名称：平成29年度新販路開拓ツール活用補助金【上期】)

公益財団法人新潟市産業振興財団補助金交付要綱に基づく標記補助金の交付を受けたいので、要綱第6条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

- | | | |
|------------------|---|---------------|
| 1 補助事業の名称 | 「カナモノ」シリーズの販路開拓に向けたウェブ広告の活用 | |
| 2 補助事業の目的及び内容 | 別紙のとおり | |
| 3 補助対象経費 | 別紙のとおり | |
| 4 交付申請額及びその算定方法 | 交付申請額 | 200,000 円 |
| | 補助対象経費 | 500,000 円×2/3 |
| | 補助限度額 | 200,000 円 |
| | ※交付申請額は千円未満の端数を切り捨てた金額 | |
| | ※交付申請額は「補助対象経費に補助率を掛けた額」と「補助限度額」のいずれか低い方の金額 | |
| 5 補助事業の着手(予定)年月日 | 平成29年 | 8月21日 |
| 6 補助事業の完了(予定)年月日 | 平成30年 | 2月28日 |
| 7 その他 | 公益財団法人新潟市産業振興財団補助金交付要綱第6条第2項 | |

補助事業完了(予定)年月日は最長で平成30年2月28日

※あくまで予定なので、期間はなるべく長くすることをお勧めします。

の全部又は一部の返還を命じられたときは、その補助金を返納することに同意します。

事業計画書

◆補助申請者

企業名 (又は屋号)	株式会社アイピーシー製作所		代表者	(役職名) (氏名)	取締役社長 新潟 花子
業種	製造業	資本金額	20,000,000 円	従業員数	35 人
所在地	〒 951-8061 (区分) 支社・支店 新潟市 中央区西堀通6番町866番地				
担当者	(役職名) 新潟工場 製造部長 (氏名) 万代 一郎		(電話番号) 025-226-0550 (E-mail) ichiro@niigata-ipc.or.jp		
補助対象要件	新潟市内に本社又は主たる事業所を有する中小事業者(みなし大企業は除く)である。				<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	今年度中に本補助金と同様の内容で、他団体等の補助金の交付(予定含む)を受けていない。				<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

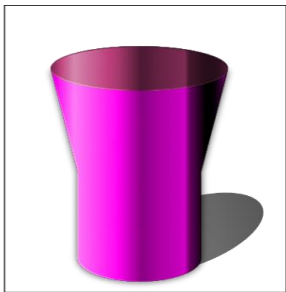
◆補助対象事業

①事業の名称

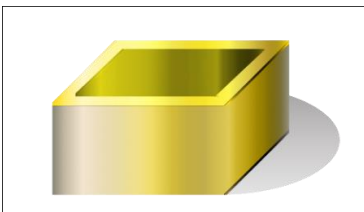
「カナモノ」シリーズの販路開拓に向けたウェブ広告の活用

②販促の対象となる自社製品・自社サービスについてなるべく詳しく記載してください。(図等の挿入も可)

当社は、成形から熱処理、メッキ処理まで自社で一貫して対応することでオリジナル性の高いオーダー製品の加工に対応してきた。特に、メッキ技術に長けておりバリエーション豊かな彩色を施すことができる。
2年前より、従来の金物にある重厚なイメージを覆した、彩り豊かなでカジュアル性の高い食器や小物類を自社製品「カナモノ」シリーズとして販売してきた(写真参考)。
今年度「カナモノ」シリーズの生産を強化し、販路拡大に取り組む。



製品写真(ピアグラス)



製品写真(酒枡)

販促の対象が自社サービスの場合、サービスの種類を以下から一つ選択してください。

☐ 建設 ☐ 設計 ☐ 加工(食品以外) ☐ 情報通信 ☐ デザイン

③既存の販路と、獲得を目指す新しい販路についてお答えください。

③-1

既存販路と新販路の主な違いを以下から選択してください(複数選択可)。

☐ 業種が異なる ☐ チャネル(流通経路)が異なる ☒ エリア(商圏)が異なる ☐ その他

③-2

既存販路と新販路の違いや、新販路を設定した理由・背景などについてなるべく詳しく記載してください。

オーダー加工をメイン事業としてきたが、「カナモノ」シリーズの売れ行きが好調なことや、通販サイト経由での受注も確実に増えてきていることから、「カナモノ」シリーズの生産体制を強化することとした。
年間の生産量が限られていたため目立った広告は控えていたが、この度の増産に伴い、ウェブ広告を活用し全国的に販路開拓を目指す。

・既存販路

【流通経路】直販90%、通信販売10% 【エリア】主に新潟市内

・新販路

【流通経路】直販50%、通信販売50% 【エリア】全国

④事業期間内に実施する販促活動についてお答えください。

④-1

事業期間内に実施する販促活動の方法を以下から選択してください(複数選択可)。

☒ 自社営業 (☐ 訪問 ☒ 電話 ☐ その他)
☒ プロモーションツール(販促手法)の活用 ※設問「⑤-2」を回答してください
☐ その他 ()

④-2	事業期間内の営業目標件数（ 10,000 件）						
④-3	事業期間内に実施する販促活動の内容についてなるべく詳しく記載してください。 ・ウェブ広告を活用し、月2,500件のページビュー(4ヶ月で10,001件)の獲得を目標とする。 ・ウェブ広告経由で問合せがあった場合などに、電話で営業を実施する。						
⑤本事業で活用するプロモーションツールについてお答えください。							
⑤-1 販促物	<input type="checkbox"/> 販促物を製作する <input checked="" type="checkbox"/> 販促物を製作しない(既存の販促物を利用する) ↓ ※「販促物を製作すると」回答した場合、以下もお答えください。						
	製作する販促物を下記から選択してください。						
	<input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> ウェブサイト <input type="checkbox"/> サンプル品 <input type="checkbox"/> ノベルティ <input type="checkbox"/> 展示会等の装飾物 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
	製作する販促物の内容についてなるべく詳しく記載してください。(図等の挿入も可)						
⑤-2 販促手法	<input checked="" type="checkbox"/> 販促手法を利用する <input type="checkbox"/> 販促手法を利用しない(自社のリソースを利用する) ↓ ※「販促手法を利用すると」回答した場合、以下もお答えください。						
	利用する販促手法を下記から選択してください。						
	<input type="checkbox"/> マスメディア広告（ <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 新聞・雑誌 <input type="checkbox"/> その他 ） <input checked="" type="checkbox"/> インターネット広告(SNS広告含む) <input type="checkbox"/> 折込広告 <input type="checkbox"/> ダイレクトメール <input type="checkbox"/> FAXDMサービス <input type="checkbox"/> その他（ ）						
	利用する販促手法の内容についてなるべく詳しく記載してください。(図等の挿入も可)						
	・自社の通販サイトの訪問回数を増やすために、Yahoo!でのウェブ広告(リスティング広告)を実施する。 ・楽天での自社ページの露出を増やすために、楽天ショップ内でのウェブ広告を実施する。 検索ワード:(食器又は小物)+(オリジナル、オーダー、カラフルなど)						
⑥事業スケジュール(上期)	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
仲介業者との打ち合わせ	→	→	→	→			
ウェブ広告(Yahoo!)開始				→	→	→	→
ウェブ広告(楽天)開始				→	→	→	→
⑦事業後1件間の成約目標(件数・金額)についてお答えください。							
【事業後1年間の成約目標件数】（ 1,000 件） 【事業後1年間の成約目標金額】（ 2,000,000 円）							
⑧本事業によって得られる「顧客」や「売上」以外の成果があればなるべく詳しく記載してください。							

収支明細書(交付申請用)

補助申請者名(企業名): 株式会社アイピーシー製作所

1 収入(資金調達内訳) (金額単位:円)

	事業に要する経費	資金調達先
自己資金	300,000	—
借入金		
補助金	200,000	新潟IPC財団
その他		共同事業者負担分など
合 計	500,000	

2 支出(資金支出内訳)

2 支出(資金支出内訳)			交付申請内容			
経費区分	名 称	備 考 (支払い先等)	数量(A) (単位)	単価(B) (円)	補助対象経費 (円) A × B	
ツール制作費用						
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
小計						0
ツール利用費用						
委託費	ウェブ広告掲載仲介	(株)▲▲ウェブサービス	1	式	500,000	500,000
						0
						0
						0
						0
						0
						0
小計						500,000
その他の経費						
						0
						0
						0
						0
						0
小計						0
合計						500,000

※一式などの曖昧な数量はなるべく避け、必要なもの・数を計上してください。

※見積書又は単価表等の写しを添付してください。

※見積書又は単価表等の写しが添付できない場合は、算出根拠となる資料を添付してください。

※消費税、地方消費税は除いた金額で記載してください。

※行数が不足する場合は、適宜追加してください。

※補助金算定額(申請額)は千円未満を切り捨てた額になります。

交付申請	
補助対象経費	500,000 円
補助率	2/3
上限額	200,000 円
補助金算定額	200,000 円